

令和7年度 第2回 危険物取扱者試験 試験案内

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により、福岡県知事から委任された、危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

一般財団法人 消防試験研究センター 福岡県支部

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。
申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。
一旦納入された試験手数料はお返しできません。また、受付後は内容変更できません。

1 試験の種類

甲種、乙種（第1類～第6類）、丙種 【同日に複数の受験はできません。】

試験種類	取扱いのできる危険物
甲種	全種類の危険物
乙種	第1類 塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体
	第2類 硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体
	第3類 カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質及び禁水性物質
	第4類 ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体
	第5類 有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質
	第6類 過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体
丙種	ガソリン、灯油、軽油、重油など

2 試験の日時、受験地 【同日に複数の受験はできません。】

試験日	試験種類	受験地	試験会場(所在地)
令和7年 10月26日 (日)	全種類	福岡地区	九州産業大学 (福岡市東区松香台2-3-1)
		筑豊地区	福岡県立大学 (田川市伊田4395)
令和7年 11月2日 (日)	全種類	北九州地区	九州国際大学 (北九州市八幡東区平野1-6-1)
	乙種4類	福岡地区	福岡女学院大学 (福岡市南区日佐3-42-1)

①試験会場への集合時刻は午前9時30分、試験開始時刻は午前10時00分です。

※受験申請者数が多数の場合は、午前と午後に分けて試験を実施することがあります。

その場合、受験者本人が選択することはできません。

午後実施する場合は、集合時刻は午後1時30分、試験開始時刻は午後2時00分となります。

また、試験会場を変更する場合があります。必ず、受験票の「試験会場、試験日時」欄を確認してください。

②試験会場によっては駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

会場への交通案内は14ページ、15ページに記載しています。

注1：コンビニや周辺店舗での無断駐車は、営業妨害で警察に通報される場合があります。

レッカー移動されても当センターは責任を負いません。

注2：試験当日は写真を貼った受験票を必ず持参してください。

3 受験資格

(1) 甲種危険物取扱者試験を受験される方は、一定の受験資格が必要です。

※9ページの「甲種危険物取扱者試験の受験資格」を参照し、「甲種受験資格欄」に記入する略称を受験願書の甲種受験資格欄に記入してください。

※甲種受験資格及び必要な証明書等の詳細については、(一財)消防試験研究センターのホームページ <http://www.shoubo-shiken.or.jp/> を参照してください。

(2) 乙種、丙種危険物取扱者試験を受験される方は、受験資格はありません。

4 受験の申請方法

電子申請（インターネットからの受験申請）と書面申請（願書による受験申請）があります。

申請方法によって手続きが違いますので注意してください。

※電子申請については、すべての種類（証明書類の提出が必要な種類も）がパソコンやスマートフォンから申請ができます。

5 願書の受付期間と申請先・問合せ先

電子申請の場合

○受付期間

令和7年8月22日(金)から令和7年9月4日(木)まで

- 受付開始日の9:00から締切日の23:59まで、受付期間中は24時間申請できます。（ただし、メンテナンス時間を除く。）
- 申請手続きが完了している申請のみ有効
- 申請手続きが完了していても支払期限までに試験手数料の払込みをされなかった場合は、受験申請が無効となりますので注意してください。

○申請先・問合せ先

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話 0570-07-1000(有料)

受付時間 9:00~17:00(土日、祝日を除く。)

一般財団法人 消防試験研究センターホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>)

※電子申請をされる方は、3ページへお進みください。

書面申請の場合

○受付期間

令和7年8月22日(金)から令和7年9月4日(木)まで

- 受付期間内に郵送又は窓口持参(平日9:00~17:00まで)にて願書を提出してください。
- 郵送の場合は、切手に令和7年9月4日の消印があるもので有効です。
- 受付期間内であっても、記入もれ、証明書等の添付もれ等の不備があった場合には受付ができませんので注意してください。

○申請先・問合せ先

一般財団法人 消防試験研究センター 福岡県支部

〒812-0034 福岡県福岡市博多区下呉服町1-15(ふくおか石油会館3階)

TEL 092-282-2421 / FAX 092-282-2422

※9:00~17:00(土日、祝日を除く。)

(注1) 受験願書の提出は、所定の封筒又は角2の大きさの封筒で必ず上記支部へ郵送してください。(19ページの宛名を封筒に貼ってご利用ください。)

(注2) 受験願書が受理されているかどうかの問合せには応じることができません。

特定記録郵便、簡易書留などを利用して送付していただくと、郵便局のホームページ等で配達状況が確認できます。

(注3) 2名以上の受験願書を一括送付するときは、受験願書提出者名一覧表を同封してください。

※書面申請をされる方は、4ページへお進みください。

6 受験手続きから試験までの流れ

電子申請（「7 電子申請の場合」へ）

当センターホームページから電子申請
受験申請期間に注意してください。

令和7年
9月4日
23:59
まで

試験手数料の払込
申請後3日以内に払込んでください。
クレジット・コンビニ・ペイジーなどが選べます。

支払期限
までの支払い
が必要

受付完了メール受け取り
受付完了メールが届いて受付完了

受験票印刷のためメール受け取り

受験票のダウンロード・印刷
受験票は受験者が準備します。郵送はしません。
※電子申請受付番号が必要となります。

受験票への写真貼付（受験票に規定の写真を貼る。）

試験（写真を貼った受験票がないと受験できません。）

書面申請（「8 書面申請の場合」へ）

受験願書・払込用紙・試験案内の入手

受験願書の記入・作成

試験手数料の払込（いずれかの方法で払込）
・払込用紙の場合
郵便局の窓口で払込み（ATM 不可）、
受験願書に貼ってくださいと書かれた
[振替払込受付証明書(お客さま用)](原本)を願書B面に添付
・2次元コード経由の場合（受付期間のみ払込可能）
願書B面の2次元コードを読み取り、払込み。
願書B面に決済完了番号(18桁)を記入する。

受験願書の提出（郵送または持参）
2次元コード経由で払込みの場合
必ず使用した願書を提出

令和7年
9月4日
消印有効

受験票の受け取り
試験日の2週間前に発送します。

7 電子申請の場合

(1) 電子申請方法

- ・(一財)消防試験研究センターのホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>)にアクセスして必要な手続きをしてください。
- ・証明書類が必要な試験をインターネットで申し込むと、証明書のデータをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿って証明書(コピー可)の画像をアップロードしてください。
- ・証明書のデータは全体が鮮明に確認でき、印影がかけないようにしてください。
- ・アップロードできる証明書類のデータ形式は、PDF か JPEG のみで10メガバイトまでとなります。
- ・アップロードされた後、審査を経て審査完了通知がメールで届きます。再アップロードが必要な場合は書類審査差戻のメールでお知らせしますので、必ず審査結果をメールでご確認ください。
- ・証明書のアップロード(再アップロードを含む)には期限があります。期限切れとなりますと、受験ができなくなりますのでご注意ください。

※原本を確認させていただく場合がありますので、大切に保管しておいてください。

※危険物取扱者免状で受験資格及び科目免除を証明する方は、免状番号(12桁)の入力が必要となります。免状番号のない古い免状を写真書換の手続きを行わないままお持ちの方は、電子申請できませんので書面申請をしてください。

(2) 電子申請に関するトラブル等の問合せ先

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話 0570-07-1000(有料)

受付時間 9:00~17:00(土日、祝日を除く。)

一般財団法人 消防試験研究センターホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>)

8 書面申請の場合

(1) 受験申請に必要な書類等（受験願書による受験申請）

- ① **受験願書**（5 ページ～8 ページの記入例を参照し、記入してください。）
- ② **甲種危険物取扱者試験の受験者は、9 ページ甲種危険物取扱者受験資格「証明書類」欄の書類を受験願書（B 面裏）の各種証明書等貼付欄に貼り付けてください。**
 なお、過去に甲種の試験を受験したときの受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る）を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます。（コピー可）
 ※証明書類（払込受付証明書は除く）は、コピーを提出することができるようになりました。
 コピーは証明書類の全体が鮮明に確認でき、印影がかけないようにしてください。（縮小したものも可）原本を確認させていただく場合がありますので、大切に保管しておいてください。
- ③ **乙種1 類、又は乙種5 類の受験者のうち火薬類免状を所持することによる科目免除を希望される方は、免状のコピーを願書B 面裏の各種証明書等貼付欄に貼り付けてください。**
- ④ **丙種の受験者で消防団員による科目免除を希望される方は、「5 年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）を提出してください。**
- ⑤ **危険物取扱者免状（甲・乙・丙全て）を所持する方は、願書B 面裏の既得危険物取扱者免状貼付欄に免状のコピー（表・裏両面）を貼り付けてください。**

9 試験手数料の払込方法（電子申請・書面申請）

- ① 試験手数料（非課税）は次のとおりです。

甲 種	乙 種	丙 種
7, 200円	5, 300円	4, 200円

- ② 電子申請の場合

次の決済方法から選択できます。払込みには、払込手数料が必要になります。

ア ペイジー（Pay-easy）決済 ※情報リンク方式、オンライン方式

イ コンビニエンスストア決済（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。））

ウ クレジットカード決済（VISA、Master Card、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース）

エ スマホ決済（PayPay、メルペイ）

※ 一般財団法人消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード株式会社に業務委託しております。

● **支払い手続きの画面上に表示される支払期限までに払込みされなかった場合は、受験申請が無効となりますのでご注意ください。**

● **領収書は試験日の翌日からダウンロードできます。（払込用紙による払込みを除く）**

- ③ 書面申請の場合

払込方法は、**払込用紙（郵便局（ゆうちょ銀行）窓口用払込用紙（試験用））**にて払込む方法と**2次元コード経由にて払込む方法**があります。払込方法を選んで払込みください。

● **払込用紙（郵便局（ゆうちょ銀行）窓口用払込用紙（試験用））にて払込む場合**

受験願書と一緒に受領した所定の払込用紙を使って、試験手数料をゆうちょ銀行もしくは郵便局の窓口で令和7年9月4日（木）までに払込んで「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」（**原本**）を受験願書B 面表の所定の枠内に貼ってください。（ATM不可）郵便局所定の払込手数料が必要です。（**本人控用の「振替払込請求書兼受領書」では無効**なので注意してください。）
 ※詳しくは7ページ参照

● **2次元コード経由にて払込む場合（受付期間のみ振込可能）**

願書B 面にある2次元コードを読み取り、支払いサイトに入り、画面の指示に従って試験手数料を払込んでください。

決済方法については、②電子申請の場合と同じ

決済後、決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）を願書B 面の2次元コードの下部欄に記入してください。

※必ず払込みで使用した2次元コードのある願書を9月4日（木）までに提出してください。（消印有効）願書ごとに2次元コードが異なります。

※詳しくは6 ページ参照

※一旦納入された試験手数料は、お返しできませんので、よく確かめてから払込みをしてください。

受験願書の記入例：書面申請用

願書受付後、変更・取消等は一切できませんので、よく確認してから記入してください。

受験願書A 面右下の（記入上の注意）をよく読んでから、この記入例にしたがって、黒色のボールペンでかい書で正しく記入してください。（鉛筆不可）

なお、書き損じた場合は、横2本線を引いてその上に正しく書いてください。（訂正印は不要）

（A 面）受験願書は複写式です。

外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

カナ氏名の濁点、半濁点は1マスを使用してください。

「姓」「名」

受験願書を提出する年月日

受験願書裏面にある「都道府県コード」を参照

局番等の間は1マス使用して「-」でつなげる。

平日の日中に連絡がとれる電話番号を記入する。

3ヶ月以内に福岡県以外で受験申請又は受験した方は記入する。

現在の職業等で該当する箇所に○を付ける。

福岡県では同日に複数受験できませんので記入しないでください。

危険物取扱者免状の有無に○を付ける。

受験願書裏面にある「都道府県コード」を参照

（記入上の注意）

● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し「かき書」で記入してください。
 ● 本用紙は、折り曲げたり、折り返したりしないでください。
 ● 本用紙は、免状交付書と併せて提出してください。

（A 面）試験センター発行 507

(B面裏)

各種証明書貼付欄

貼付する証明書（該当者の方のみ。原本またはコピーを貼付。）

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1 卒業証明書又は卒業証書 | 4 火薬類製造保安責任者免状 |
| 2 単位取得証明書 | 5 火薬類取扱保安責任者免状 |
| 3 学位記等 | 6 5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類 |
| | 7 基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類 |

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 16	静岡 22	兵庫 28	広島 34	福岡 40	鹿児島 46
秋田 05	埼玉 11	石川 17	愛知 23	奈良 29	山口 35	佐賀 41	沖縄 47
山形 06	千葉 12	福井 18	三重 24	和歌山 30	徳島 36	長崎 42	外国籍 99

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	消防 太郎	S 47年 4月 22日
取扱った危険物	第 4 類 品名	第 3 石油類
取扱った期間	H19年 4月 1 日から H23年 4月 3日まで (4 年 月)	
製造所等の区分	・ 製造所	・ 貯蔵所
上記のとおり相違ないことを証明します。		
証明年月日	○年○月○日	
事業所名	消防石油㈱	
証明者	役職 代表取締役社長	石消防 油防 ㈱
	氏名 消防 次郎	
	電話 ○○○-○○○-○○○○	消防

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

「実務経験」の受験資格で甲種を受験する方は会社等の実務経験証明が必要です。事業所が異なり通算する場合は事業所毎に証明書を付けてください。

会社印
代表者印
※両方必ず押印すること。

危険物取扱者免状をお持ちの方は免状のコピーを必ず貼付してください。(甲・乙・丙全て)

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

危険物取扱者講習の状況		
修了年月日	講習実施期間	認印
20. 9. 21	福岡県知事	印

危険物取扱者免状			
氏名	消防太郎	生年月日	昭和47年 4月 22日
本籍	福岡県	種類等	交付年月日
交付番号	交付知事	甲 種	
		乙種 1 類	
		乙種 2 類	
		乙種 3 類	
		乙種 4 類	
		乙種 5 類	H18. 01. 23
		乙種 6 類	04568
		丙 種	H13. 01. 31
			00028

写真
写真の書換えは
○○年
○月○日まで
1404 1399 9999
○○○知事

10 甲種危険物取扱者試験の受験資格

※証明書類（払込受付証明書を除く）は、原本またはコピーを添付してください。

コピーは証明書類の全体が鮮明に確認でき、印影がかけないようにしてください。

※証明書類が外国語の場合は日本語訳を添付してください。

対象者	大学等及び資格詳細	甲種受験資格欄に記入する略称	証明書類
〔1〕 大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） ※当センターのホームページを参照してください。	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校の専攻科、中等教育学校の専攻科 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書 又は 卒業証書 (学科等の名称が明記されているもの)
〔2〕 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 ※当センターのホームページを参照してください。	大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限る）、大学院、専門職大学院、専修学校 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書 (書式例2参照) 又は 成績証明書 (修得単位が明記されているもの)
〔3〕 乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び 乙種危険物取扱実務経験証明書
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類	4種類	乙種危険物取扱者免状
〔4〕 修士・博士の学位を有する方 ※当センターのホームページを参照してください。	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻したもの（外国の同学位も含む。）	学位	学位授与証明書 又は 学位記等 (学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの)

【備考】

- 〔1〕の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限り、
- 〔1〕、〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。（ただし、表の証明書類に次の（1）又は（2）の内容が記載されている場合は、次の（1）又は（2）の書面は不要です。）
（1）専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
（2）専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面（書式例1参照）
- 〔2〕の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。
また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- 〔3〕の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
- 過去に甲種の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票（控）又は試験結果通知書（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。）を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。（コピー可）
- 受験願書の氏名と各証明書類の氏名が相違している場合は、戸籍抄本等の証明書類を添付してください。

書式例1 専修学校受験資格証明書

〇〇第 号

甲種危険物取扱者試験専修学校受験資格証明書

〇〇年 月 日 入学 〇〇科〇〇コース
〇〇年 月 日 修了

氏名 〇〇 〇〇
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号	〇〇年 月 日 号
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
(専修学校の所在地)
〇〇専門学校 学校長 氏名 〇〇 〇〇印

〔注〕証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例2 単位修得証明書

※当センターホームページで学科名称・授業科目等を確認し該当しない場合は、この書式例にならって大学等に作成依頼してください。

〇〇第 号

単位修得証明書

〇〇年 月 日 入学 〇〇部〇〇科
〇〇年 月 日 修了

氏名 〇〇 〇〇
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年 月 日
〇〇大学 学長 氏名 〇〇 〇〇印

〔注〕証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。
〔注〕学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

書式例3 実務経験証明書

乙種危険物取扱者実務経験証明書

氏名 (年 月 日)

取り扱った危険物 類別 第 類 品名

取り扱った期間 年 月 日から 年 月 日まで
(年 月)

製造所等の別 (該当するものを○で囲むこと) 製造所 貯蔵所 取扱所

上記のとおり叙述しないことを証明します。

既明年月日 年 月 日

事業所名 所在地

証明者 職名 氏名 (印)

電話番号 ()

施設明書の内部について、問合せする場合があります。

〔注〕乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後の危険物取扱者の実務経験

11 受験票及び写真について

(1) 受験票の送付について

【書面申請された方】

令和7年10月10日(金)に発送する予定です。

(受験願書に記入した住所に送付します。)

※試験日の1週間前になっても受験票(ハガキサイズ)が届かない場合は、必ず試験

日の前(土、日、祝日を除く月曜日から金曜日)までに当支部あてにご連絡ください。

受験票が届かない場合の問合せ先

消防試験研究センター福岡県支部 092-282-2421 (平日9:00~17:00)

【電子申請された方】

令和7年10月10日(金)に申請時に入力された電子メールアドレスあてに、受

験票がダウンロードできる旨のメールを当センターから送信します。

受験者本人が受験票をダウンロードして印刷してください。(A4サイズに印刷)

※通知メールが届かない、ダウンロードができない場合は、必ずご連絡ください。

通知メールが届かない場合等の問合せ先

電子申請室 0570-07-1000 (平日9:00~17:00)

(2) 受験票に貼る写真について(書面申請・電子申請共通)

受験日前 6ヶ月以内に撮影した正面・無背景・無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)・上三分身像の縦4.5cm、横3.5cm又はパスポート規格の大きさの枠無しで、顔がよくわかるものを1枚準備して **受験票に貼付してください。**

※1 写真の裏面に撮影年月日・氏名・年齢を記入した上で、全面のりづけしてください。(セロハンテープ等は絶対に使用しないでください。)

※2 不適切な写真(サングラス、前髪が目にかかっている、背景が写っているなど)や不鮮明な写真を貼られた場合、受験することはできません。
デジタルカメラを使用する場合は、従来の写真と同等の画質で、写真専用紙に印刷されたもの以外は認めません。

※3 受験票の写真は受験者本人の確認及び危険物取扱者免状の作成に使用しますので鮮明な写真をお願いします。

(3) 受験票の氏名欄は受験者の氏名をかい書で記入してください。

【書面申請者用受験票】 ※受験票はイメージです。(ハガキサイズ)

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号 E1-0001 試験の種類 乙種第4類

カナ氏名 ショウボウ タロウ

氏名 消防 太郎

試験日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始

試験会場 〇〇〇〇大学
〇〇市〇〇区〇〇町
1-1-1

(試験室) 〇〇教室

免除科目 免除科目なし 資格判定コード 01

既得免状

999-9999 〇〇県〇〇市〇〇町
1-23-45

消防 太郎 様

受験票

(一財) 消防試験研究センター 福岡県支部
〒812-0034
福岡県福岡市博多区下呉服町1-15
ふくおか石油会館3階
Tel 092-282-2421
999 9999 0001

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真と貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載。6ヶ月以内に撮影したもの(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く)・無背景、上三分身像)しっかりとのり付けて下さい。(セロハンテープ不可)

必ず写真を貼ること

受験者の氏名を書くこと

試験会場・試験室を確認

受験番号 E1-0001 試験の種類 乙種第4類

カナ氏名 ショウボウ タロウ
受験者氏名を「かい書」で記入してください。

氏名 消防 太郎

試験日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始

試験会場 〇〇〇〇大学
〇〇市〇〇区〇〇町
1-1-1

(試験室) 〇〇教室

免除科目 免除科目なし 資格判定コード 01

既得免状

8014211225050E100013 免なし
001-01-0001 00001
試験当日、この受験票は回収します。

【電子申請者用受験票】 ※受験票はイメージです。(受験者本人がA4サイズに印刷)

注 意 事 項

1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真と貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。

3 受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴムを持参してください。

4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。

5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。

6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いすることがあります。

7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。

8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。

9 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載。6ヶ月以内に撮影したもの(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く)・無背景、上三分身像)しっかりとのり付けて下さい。(セロハンテープ不可)

必ず写真を貼ること

受験者の氏名を書くこと

試験会場・試験室を確認

受験番号 E1-0001 試験の種類 乙種第4類

カナ氏名 ショウボウ タロウ
受験者氏名を「かい書」で記入してください。

氏名 消防 太郎

試験日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始

試験会場 〇〇〇〇大学
〇〇市〇〇区〇〇町
1-1-1

(試験室) 〇〇教室

免除科目 免除科目なし 資格判定コード 01

既得免状

8014211225050E100013 免なし
001-01-0001 00001
試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票(控)

山折りして、裏面をのり付けしてください。

切り取り線に沿って切ってください。

良い写真

3mm以上 3mm以上 4.5cm 3.5cm

(要 注 意)

■ 受験票を持参していない方

■ 写真を貼っていない方

■ 本人確認ができない写真を貼っている方

以上の方は受験することができません！

必ず写真を貼った受験票を持参してください！

悪い写真



(顔だけの写真はダメ)



(顔が小さすぎる写真はダメ)

12 試験の種類、試験科目、問題数及び試験時間等

試験の種類	試験科目	問題数	合計	試験時間
甲 種	危険物に関する法令 物理学及び化学 危険物の性質並びにその火災予防及び 消火の方法	15問 10問 20問	45問	2 時間30分
乙 種	危険物に関する法令（法令） 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化） 危険物の性質並びにその火災予防及び 消火の方法（性消）	15問 10問 10問	35問	2 時間
丙 種	危険物に関する法令 燃焼及び消火に関する基礎知識 危険物の性質並びにその火災予防及び 消火の方法	10問 5 問 10問	25問	1 時間15分

※乙種欄（ ）の略称は、13の表において使用します。

13 試験科目の一部免除

(1) 乙種危険物取扱者試験における試験科目の一部免除については、下表のとおりです。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者 免状を有する者	全 類	法令	全部免除	0 問	10問	35分
		物化	全部免除	0 問		
		性消		10問		
火薬類免状を有する 科目の一部免除申請者	第1類 第5類	法令		15問	24問	1 時間30分
		物化	一部免除	4 問		
		性消	一部免除	5 問		
乙種危険物取扱者 免状を有し、かつ 火薬類免状を有する 科目免除申請者	第1類 第5類	法令	全部免除	0 問	5 問	35分
		物化	全部免除	0 問		
		性消	一部免除	5 問		

〔備考〕火薬類免状は、次の免状をいいます。
◇甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
◇甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

(2) 丙種危険物取扱者試験における試験科目の一部免除については、下表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員 として勤務し、かつ、 消防組織法第51条第4項の消防 学校の教育訓練のうち基礎教育又は 専科教育の警防科を修了した方	危険物に関する法令		10問	20問	1 時間
	燃焼及び消火に関する 基礎知識	全部免除	0 問		
	危険物の性質並びにその 火災予防及び消火の方法		10問		

14 試験の方法

甲種、乙種の試験については五肢択一式、丙種の試験については四肢択一式の筆記試験です。

15 注意事項

(1) 受験に関する事項

- ① **写真を貼った受験票を必ず持参してください。**
受験票を持参していない・写真を貼っていない・本人と確認できない写真を貼付しているなどの場合、受験をすることはできません。
- ② 筆記用具はHBまたはBの鉛筆（ボールペン不可）とプラスチック消しゴムを持参してください。
- ③ **本人確認のため写真付きの身分証明書（運転免許証・学生証など）の提示をお願いすることがあります。**
- ④ テンプレート等の定規類、電卓、**携帯電話（スマートフォンを含む。）、スマートウォッチ等の電子機器類は一切使用できません。（これらの電子機器類を時計として使用することはできません。）**
- ⑤ 試験問題集及び解答カードは持ち帰ることはできません。また、問題集の一部を切り取ったり書き写したり、またカメラ等で撮影することもできません。このような行為は、失格となりますので注意してください。
- ⑥ カンニング等により不正行為とみなされた場合、受験は直ちに中止、試験は失格となります。
- ⑦ **一旦納入された試験手数料並びに受験願書はお返しできません。また、受験願書を一旦提出し、当支部で受理された後は、受験日、受験地及び試験の種類など、記載事項の変更は一切できません。**

(2) 駐車場に関する事項

会場に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

(3) その他

- ① **事故等により会場や日程を変更する場合には、福岡県支部からの緊急情報としてホームページに掲示します。**特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- ② 身体の障害等により受験に際して必要な配慮（車椅子、補聴器、拡大鏡等の使用など）を希望される場合は、受験申請をする前にご相談ください。なお、内容によっては、ご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

16 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、受験した科目毎の成績が、それぞれ60%以上であること。
なお、試験科目の一部免除をされた方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

17 合格発表

合格発表日は、令和7年11月下旬です。受験者全員に郵送ハガキで合否の結果を直接通知します。また、支部の窓口合格者の受験番号を公示するほか、正午からホームページに合格者の受験番号を掲示します。

なお、電話による合否の問合せには一切応じられません。

一般財団法人 消防試験研究センターのホームページは<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>です。

合格後の手続きについては、16、17ページを参照してください。

※ **試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターとは、一切関係ありませんのでご注意ください。**

試験会場案内図

警察署や付近住民から近辺の交通混雑を起こさないように注意・苦情があつていきますので、会場への車の乗入れ・送迎は禁止します。会場周辺の店舗等への無断駐車は絶対しないでください。公共交通機関をご利用ください。

※試験会場への問い合わせはしないでください。

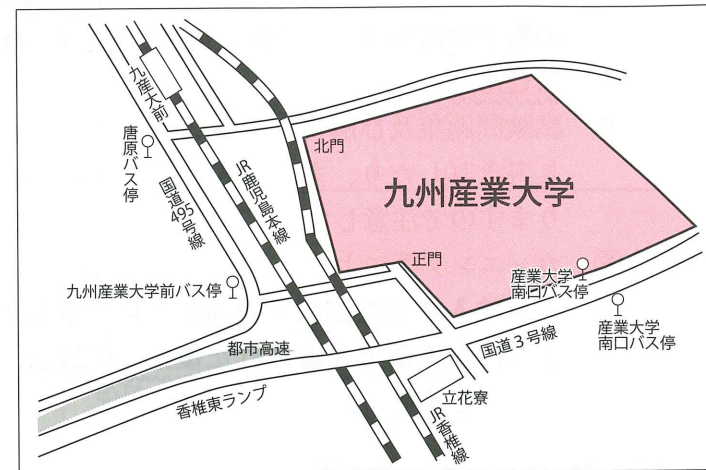
※会場は全面禁煙です。

10月26日(日)

九州産業大学への交通案内

- JR利用
鹿児島本線 九産大前下車 徒歩約1分
- 西鉄バス利用
産業大学南口下車 徒歩約1分

車乗入禁止の試験会場



10月26日(日)

福岡県立大学への交通案内

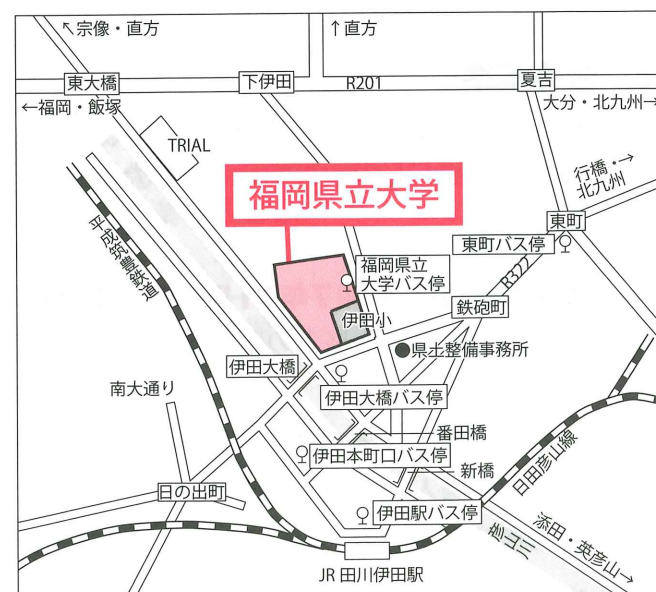
- JR利用
田川伊田駅下車 徒歩約15分
- バス利用
西鉄天神高速バスターミナルから
福岡県立大学下車

車乗入可能な試験会場

※車ででの来場も可能ですが、駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。

なお、大学校内に駐車する場合は、警備員の指示に従ってください。

車両等の盗難、その他の事故及びトラブルについては、一切責任を負いません。

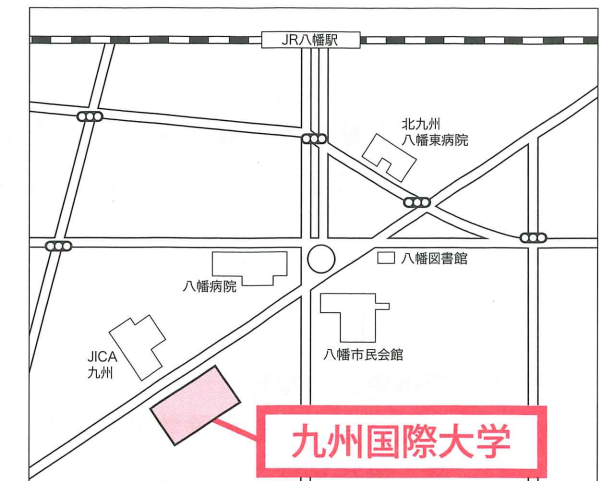


11月2日(日)

九州国際大学への交通案内

- JR利用
八幡駅下車 徒歩約8分

車乗入禁止の試験会場

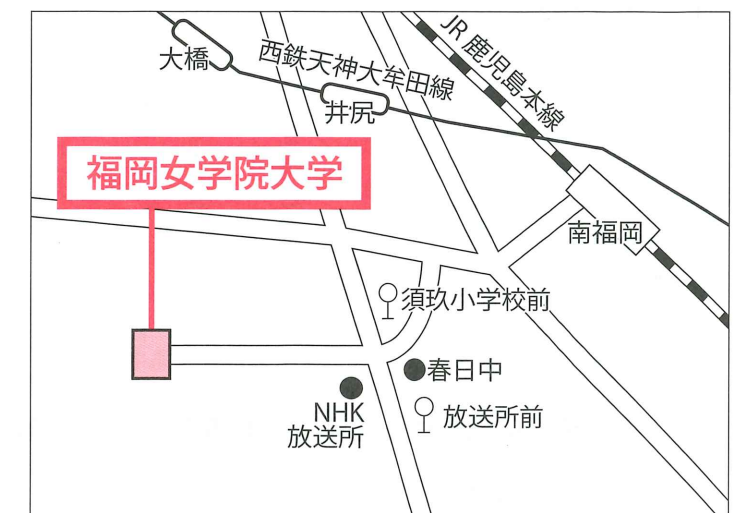


11月2日(日)

福岡女学院大学への交通案内

- 西鉄バス利用
JR南福岡駅から[45]に乗車(約15分)
西鉄井尻駅から[45]に乗車(約12分)
西鉄大橋駅から[42]に乗車(約13分)
「放送所前」下車 徒歩約5分

車乗入禁止の試験会場



18 免状交付申請の手続き及び免状の交付（合格後の手続き）

(1) 免状交付申請の手続き

試験に合格された方は、次の書類（①～③）を郵送、又は持参により免状交付申請の手続きをしてください。

※ 郵送の場合、簡易書留で送ると郵便局のホームページ等で配達状況が確認できます。
郵送料金は重さ等によって異なります。

① 免状交付申請書

二連の結果通知書・免状交付申請書（切り離さないでください。）に、申請日、申請者氏名、電話番号を記入し、**申請手数料として福岡県領収証紙で2,900円分**を貼り付けてください。（収入印紙ではありませんので注意してください。）

（注）福岡県領収証紙販売所は17ページに案内しております。

福岡県外在住の方は当支部へお問合せください。

② 既得免状の提出

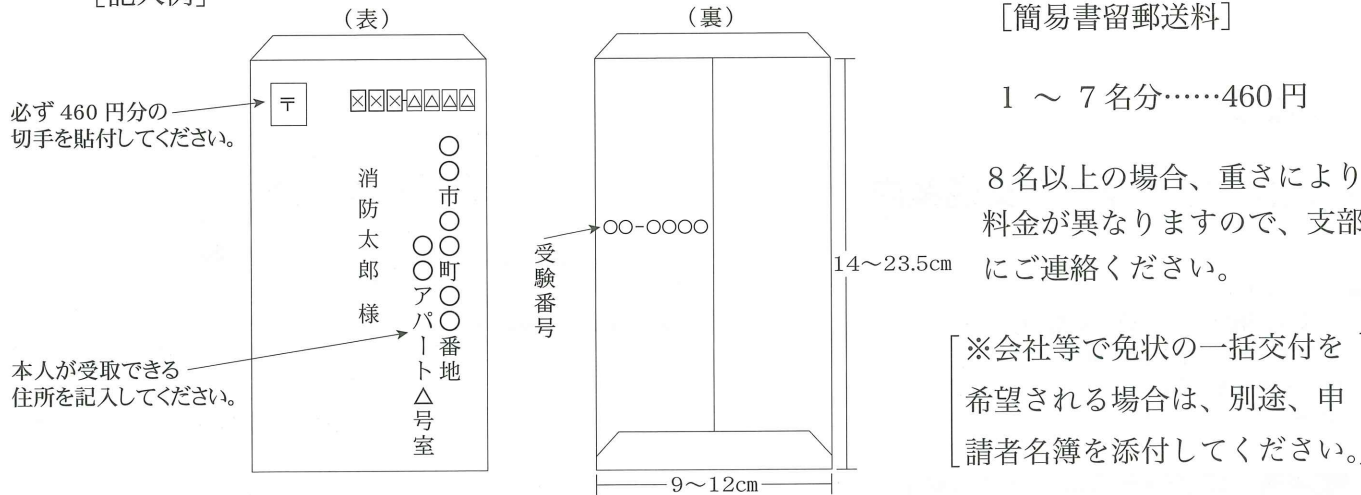
現在持っている**危険物取扱者免状**は必ず申請時に提出してください。

※ 既得免状を紛失（亡失）されている方は、必ず再交付の手続きを、また、本籍、氏名等の変更が必要な方は、書換の手続きが必要です。**この手続きが完了しないと免状の交付ができません。**

③ 免状返送用封筒（定型封筒）※新しい免状を申請者に送り届けるための封筒です。

市販の封筒の表面に**申請者の住所・氏名を記入し、460円分(簡易書留郵送料、令和7年4月1日現在)の切手**を貼り、受験番号を裏面左上部に記入してください。

[記入例]



④ 免状に旧姓併記を希望される場合は、事前に当支部にお問い合わせください。

⑤ 免状申請期間

結果通知書に記載（期日を過ぎた申請は免状の交付が遅れます。）

※また、試験日から6ヶ月を過ぎて申請される場合は、写真の再提出が必要となります。

⑥ 申請先 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15（ふくおか石油会館3階）

（一財）消防試験研究センター 福岡県支部

TEL 092-282-2421（平日9:00～17:00）

(2) 免状の交付（提出していただいた(1)③免状返送用封筒でお送りします。）

新規免状の交付は、免状交付申請締切後約1ヶ月かかります。

合格者の免状申請時には福岡県領収証紙が必要です。

福岡県領収証紙販売所（令和7年7月4日現在）

地域	福岡銀行	交通安全協会等
福岡市中央区	本店・渡辺通支店	中央警察署内
博多区	博多支店・県庁内支店・雑餉隈支店	博多警察署内・博多臨港警察署内 福岡県危険物安全協会
東区	箱崎支店・香椎支店	東警察署内
南区	大橋支店	南警察署内・福岡自動車運転免許試験場内
城南区		城南警察署内
早良区	西新町支店	早良警察署内
西区		西警察署内
糸島市	糸島支店	糸島警察署内
春日市		春日警察署内
筑紫野市	二日市支店	
粕屋郡	粕屋支店	粕屋警察署内
宗像市	宗像支店	宗像交通安全協会会館内
北九州市小倉北区	小倉支店	小倉北警察署内・北九州市防災協会（北九州市消防局庁舎内）
小倉南区		小倉南警察署内・北九州自動車運転免許試験場内
門司区	門司駅前支店・門司支店	門司警察署内
戸畑区	戸畑支店	戸畑警察署内
八幡西区	黒崎支店・折尾支店	八幡西警察署内・折尾警察署内・黒崎優良運転者免許更新センター内
八幡東区	八幡支店	八幡東警察署内
若松区	若松支店	若松警察署内
直方市	直方支店	直方警察署内
宮若市	宮田支店	宮若交通安全協会
飯塚市	飯塚支店	飯塚警察署内・筑豊自動車運転免許試験場内
嘉麻市	山田支店・稲築支店・大隈支店	嘉麻警察署内
田川市	伊田支店	田川交通会館内
田川郡	添田支店	添田警部交番内・田川警察署川崎交番内
行橋市	行橋支店	行橋警察署内
豊前市	豊前支店	豊築交通会館内
朝倉市	甘木支店	朝倉地区交通安全協会会館内
うきは市	吉井支店	うきは警察署内
小郡市	小郡支店	小郡警察署内
久留米市	久留米営業部	久留米市交通安全協会会館内
大川市	大川支店	大川大木交通安全協会
筑後市	筑後支店	筑後自動車運転免許試験場内
柳川市	柳川支店	柳川警察署内
みやま市	瀬高支店	みやま市役所山川支所内
八女市	八女支店・黒木支店	八女交通安全協会会館内・八女交通安全協会東部事務所内
大牟田市	大牟田支店	大牟田警察署内

※福岡県支部では販売しておりません。

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、免状交付申請書、受験票への表示、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

※ 一般財団法人消防試験研究センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書等の出版は、一切行っておりません。

◎簡単宛名シール

申請者が、 必ず郵便切手 を貼付する。	812-0034	福岡市博多区下呉服町1-15 (ふくおか石油会館3階)	一般財団法人 消防試験研究センター 福岡県支部行 (受験願書在中)
申請者が、 必ず郵便切手 を貼付する。	812-0034	福岡市博多区下呉服町1-15 (ふくおか石油会館3階)	一般財団法人 消防試験研究センター 福岡県支部行 (申請書・返送用封筒・旧免状在中)

※受験願書提出用にご利用下さい。
(所定の封筒以外で郵送する場合)

※免状の交付申請書郵送の場合にご利用下さい。

申請者が、 必ず郵便切手 460円貼付する。	返送封筒	様	簡単宛名シール
812-0034			一般財団法人 消防試験研究センター 福岡県支部 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15(ふくおか石油会館3階) TEL (092) 282-2421

※センターが作成した新免状をあなたに郵送するための封筒用です。

※免状を送ってほしい住所・氏名を記入して、点線にそって切り取り、定形封筒にはりつけて免状返送用封筒として使用してください。

書面申請用願書の最終チェック

○ チェック項目	
	記入漏れや書き間違いなどはありませんか？
	受験票及び結果通知書が受け取れる住所を記入していますか？ (試験当日に受験票がないと受験することができません)
	希望する受験地・試験種類を記入していますか？ (受付後は一切変更・取消ができません)
どちらか選択	払込用紙(郵便局(ゆうちょ銀行)窓口用払込用紙 試験用)にて払込みの場合 受験願書に貼ってくださいと書いてある 「振替払込受付証明書(お客さま用)」「(原本)」を貼りましたか？ (郵便局の受付日附印がないものや振替払込請求書兼受領書は無効です)
	願書B面の2次元コード経由にて払込みの場合 決済完了メールに記載されている決済完了番号を願書B面に記入していますか？ 払込みで使用した2次元コードのある願書を提出していますか？ ※願書ごとに2次元コードは異なります。
	受験資格または科目免除を受けるための資格を証明する書類等を貼りましたか？
	危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを貼りましたか？

○欄にチェックし、確認してみてください。

【問合せ先】

一般財団法人 消防試験研究センター 福岡県支部

〒812-0034 福岡県福岡市博多区下呉服町1-15 (ふくおか石油会館3階)

TEL 092-282-2421 / FAX 092-282-2422

ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

